

Rotary Club Weekly Report



46期 クラブテーマ

「ロータリーを感・動しよう」

ロータリー活動に参加することにより、
ロータリーを感じ、行動し、感動する

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

写真：苗木城跡

～本日のプログラム～

辻 正敏ガバナー公式訪問 3RC合同例会

(パルティールプラス 12:30点鐘 ホスト：中津川センターRC)

*ガバナー会長幹事懇談会 10:00~11:45 *昼食 11:30~12:20 (パルティールA1)

- | | |
|------------------------------------|---------------------------|
| 1. 開会点鐘 | 6. 米山奨学生奨学金贈呈 (恵那RC会長) |
| 2. 国歌並びRソング斉唱 | 7. 会長の時間 (3RC会長) |
| 3. ゲスト紹介 (中津川センターRC会長) | 8. 各クラブ出席報告・スマイル、ニコボックス発表 |
| 4. 青山貫禅ガバナー補佐挨拶 | 9. 卓話 (辻正敏ガバナー) |
| 5. 地区委員出向者紹介・米山奨学生紹介
(青山ガバナー補佐) | 10. 記念品贈呈 (青山ガバナー補佐) |
| | 11. 閉会点鐘 |

Coming Soon ~今後の例会プログラム~

- 9月16日(月) 法定休日(敬老の日)
- 9月19日(月) 中津川RCとの合同例会 ホスト：中津川RC
(18:30点鐘 木曽路)
- 9月23日(月) 法定休日(秋分の日)

Club&Local Events ~クラブ・地区の行事~

- 9月20日(金) IMクラブ研修リーダー打合せ会 (恵那RC)
(倶楽部いち川 11:00~13:30)
出席：南会長、小木曾幹事、古川研修リーダー

～出席報告～

8月26日(月)
 会員総数 56名 免除者 4名
 39/52 75.00%
 補正出席率
 8月5日(月) 80.76%

～Rレートのお知らせ～

9月：1ドル 106円
 (参考) 8月=108円



国際ロータリー第 2630 地区
2019-20 年度ガバナー 辻 正敏 (つじ まさとし) 氏

1951 年 (昭和 26 年) 11 月生れ
(株) 辻工務店 代表取締役会長 所属クラブ: 津ロータリークラブ

<ロータリー歴>

1980 年 津 RC 入会
1989～1990 年 津 RC 幹事
1999～2000 年 津 RC 会長
2001～2002 年 中勢・伊賀グループ ガバナー補佐
2005～2006 年 地区代表幹事
2013～2016 年 地区ロータリー財団部門 資金推進小委員会委員長
2016～2018 年 地区ロータリー財団部門委員長
2017～2018 年 ガバナーノミネー
2018～2019 年 バナーエレクト

<公 職>

(社) 三重県建設業協会 理事
津商工会議所 副会頭
(社) 三重県法人会連合会 監事

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
ポール・ハリス・ソサエティ
2013-2014 年度 クラブビルダー賞
米山功労者 (マルチプル)

～会長の時間～ 南 裕之 会長



本年度、中津川センターロータリークラブ第 46 期会長の南裕之です。来年 2 月で還暦を迎える、入会 16 年目、まだ発展途上のロータリアンですが宜しくお願い申し上げます。

まずもって、3 ロータリークラブ合同例会に遠路はるばるお越しくございました、辻正敏ガバナー大変ご苦労様です。歓迎いたします。

さて、本年度中津川センターロータリークラブはクラブテーマ「ロータリーを感・動しよう」をもとに、ロータリー活動に参加することにより、ロータリーを感じ、行動し、感動する、そんな思いで活動しております。活動内容を簡単にご紹介させていただくと、すでに先月済ませましたが、家族納涼例会を今までと少し思考を変えて、観劇と夕食会を行いました。あと、10 月に企業訪問例会を企画しております。これは環境保全の立場から、特に水処理、工場排水について勉強して頂くための工場見学を予定しております。

そして、我が中津川センターロータリークラブは創立 45 周年を迎えます。メインは近年、交流が途絶えた台湾新莊ロータリークラブとの姉妹提携を締結させます。そして交流を継続、発展させて、日本と台湾との友好の一助になればと思います。また、記念事業については未来へかたちとして残る「植樹」と過去の事業から未来へ、どうあればよいかを模索出来る「記念誌」の作成を予定しております。

幸いにして、7 月より 9 名の新入会員を迎えております。本年度選出されたクラブ研修リーダーを中心に新入会員のオリエンテーションを実施して、クラブ組織強化を図り、より充実した中津川センターロータリークラブにしたいと思っております。残り 10 ヶ月、皆様のご指導とご協力をお願いして、会長の時間とさせていただきます。ありがとうございました。

以上

～8月19日(月)納涼家族例会報告～ 御園座「志村魂」観劇

(管理運営常任・親睦活動委員会)



10:45 にぎわい広場集合 11:00 出発
ごとう観光さんの大型バス・マイクロバスの2台で出発

御園座 到着



会員31名 夫人13名 子供17名 計62名
「大勢のご参加有難うございます。志村魂を楽しみましょう！」



客席は満員御礼の大人気



～懇親会～ 中国料理「東天紅」名古屋店

懇親会会場 ビル25階の窓から







企画から準備に 成木親睦委員長はじめ親睦委員の皆様 有難うございました。

～8月26日(月) 例会報告～ 卓話：新入会員スピーチ



スマイルボックス受付
親睦活動委員会



会長の時間：南会長



皆出席表彰 佐古和也君 7年
小木曾輝栄君 1年



浅井直前会長
「会長の時間」を書籍にしました。



古川 R 情報委員長
新会員オリエンテーションを開催します。



勝野 SAA
会場当番について



出席報告：園原委員長



スマイル発表：
板頭和彦君



新入会員スピーチ
小倉忠大君



西尾元男君



板頭和彦君



吉川幸輝君



鈴木欣也君

～スマイルボックス～

・先週の納涼家族例会に多くのメンバーの方がご参加いただきまして有難うございました。「志村魂」観劇という新しい試みでしたが汰あの新で頂けたのではないのでしょうか。親睦委員会の皆様、企画・立案とお疲れ様でした。さて、本日の卓話は新入会員スピーチです。メンバーの皆さん早く新会員を覚えて下さい。板頭和彦君、小倉忠大君、鈴木欣也君、西尾元男君、吉川幸輝君、宜しくお願い致します。

会長 南 裕之 副会長 立木亮治 幹事 小木曾輝栄

・本日ロータリー情報委員会にお時間有難ございます。地区本部からの情報も多くありますが時間の許せる範囲で報告させていただきます。また、今期入会の新会員5名、小倉忠大君、西尾元男君、吉川幸輝君、板頭和彦君、鈴木欣也君、スピーチ宜しく申し上げます。

古川和博
浅井達雄
後藤 正

・「会長の時間」が本になりました。皆様に1冊ずつ贈呈させていただきます。

・納涼家族例会にバスを使って頂き有難うございました。

～次回例会案内～

9月19日(木)

「中津川RCとの合同例会」

会場：木曾路 ホスト：中津川RC

送迎バス：商工会議所 18:00

→ 中津川駅 18:10

・例会 18:30～18:55

・懇親会 19:00～21:00

～他RC例会変更案内～

中津川RC：9/19(木)夜間合同例会

恵那RC：9/17(火)祝日週休会

土岐RC：9/9(月)→9/14(土)

多治見リバーサイドRC：9/17(火)→

16(月)～17(火)親睦旅行

～会場設営当番～

村上幸博君 小椋一朗君 伊藤博行君

熊崎金良君 小倉忠雄君 赤座 薫君

小木曾孝司君 *10月28日(月)まで

～第2回IDM開催のご案内～

担当：支援プログラム常任(R財団・米山)

R情報委員会

場所：勝宗 時間：18:30

*出欠を取っています。ご参加下さい。

岐阜東濃グループ
インターシティーミーティング (IM)

ホスト：恵那ロータリークラブ

日時：10月26日(土) 13:00開会点鐘

会場：恵那峡グランドホテル

テーマ「人々が手を取り合って行動する

社会を目指して」

第1部 各クラブ研修リーダー発表

第2部 基調講演「青少年育成と大人がどう
向き合っていくのか」

講師：認定NPO法人「おやじ日本」

理事長 竹花 豊氏

第3部 懇親会 17:00～18:30

2019-20年度 国際ロータリー第2630地区

「地区大会」

開催日：11月16日(土)・17日(日)

会場：津市産業・スポーツセンター

(セオリーナ・メッセウイングみえ)

中津川センターRCは1日目16日(土)の参加

記念講演：題「令和」改元の画期的な意義

講師：所 功 氏 (京都産業大学名誉教授)

13:10 オープニング

13:30 開会点鐘・本会議・記念講演

17:00 閉会点鐘

17:30 RI会長代理ご夫妻歓迎会

～中津川市郷土かるた～

資料：(社)中津川青年会議所



花馬まつり (坂下)

中津川市坂下の伝統行事で、毎年10月の第2日曜に行われ、800年以上もの歴史があるといわれている。

参拝客が、木曾馬の鞍に飾られた華麗な花串に群がって花串を取り合います。「花馬祭り」は郷土の英雄である木曾義仲の平家追討の勝利を祝って始まったといわれ、さらに、五穀豊穡、平和を祈る祭りに発展したとされています。

花馬は笛や太鼓のお囃子の行列を先頭に、JR坂下駅前を出発し、神社までの約1キロメートル町内を歩いて進みます。坂下神社の境内広場を周回したあと、大太鼓の合図で参拝客の勇壮で豪快な「花奪り」となる。